

竹寺



竹寺(八王寺)略縁起

当山は、縁起によれば、

「天安元年丑年、慈覺大師東国巡修の折、疫病流行し患者の多きを憐れみ、

当山を道場として大講摩の秘法を修し、切の障難を除き、疫病を降伏し病患を除かししめん事を誓い、

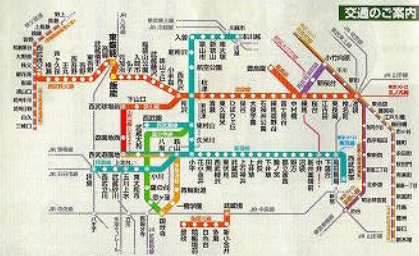
「刀三札」して摩像を造り、

世の人を救い後世に遺し給り……」と。

以来東国霊場として、山岳信仰の道場として千年余の歴史を有し、っております。

本尊「牛頭天王」を祀り、本地仏に「薬師如来」を配し、神佛習合の姿を今に残す東日本唯の遺構であり、「天王さま」と呼ばれ親しまれています。

また、境内の観音堂には、聖観世音が祀られており、武蔵野観音の三十三番結願寺ともなっています。



- 西武池袋線「飯能駅」JR「東飯能駅」から竹寺境内駐車場までタクシーで30分
- 「飯能駅」北口から国際興業バス中沢行終点下車(40分)、終点から徒歩40分(マイクロバス可)
- 「飯能駅」北口から国際興業バス名業行小段下車、徒歩50分(自然歩道)
- 国丸道「狭山・日高インター」より「飯能市内線」由55分(マイクロバス可)
- 竹寺から子ノ権現へ徒歩70分(豆口峠経由) 子ノ権現から吾野駅、吾野野駅へ徒歩90分

神佛習合之遺構

竹寺 TAKEDERA

〒357-0214 埼玉県飯能市南704 TEL. (042) 977-0108 FAX. (042) 977-2355
ホームページ <http://www.takedera.com>



秋



春



冬



夏

四季の竹寺



天台宗
医王山 薬寿院 八王寺
武蔵野観音三十三番結願寺
奥武蔵俳句寺

本尊牛頭天王

牛頭天王は、インド祇園精舎の守護神ともいわれ、中国に入り、密教、道教、陰陽思想の習合があり、日本に伝わたとされています。さらに陰陽道の関わりを深め、また蘇民将来伝説とも結びつき、ミサノオと一体とされています。当山では、疫癘消除、除災招福、出世開運の「天主さま」として信仰されています。

本殿には、右手に斧、左手に素を、本尊牛頭天王坐像とその脇には八王子牛頭天王の八人の童子が祀られており、十二年に一度の丑歲に開扉されます。尚、本殿牛頭天王本尊は、平成十年焼失しましたが、平成十五年再建されました。牛頭天王祭は、七月十五日に仏式にて厳修されます。平成四年、中国人民有志により「牛頭明王」ブロンズ像が寄贈されました。(台座銘、前中国仏教協会会長趙樸初/東渡記念碑、中国書法家協会石峯主席 許功程)

本尊坐像



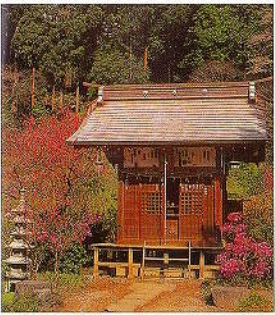
竹寺の精進料理

精進料理は、日本古来より民間業精して振し進められました。竹寺の精進料理は、箱と数々の茶器を素材とし、また竹には竹気と呼ばれる気があると考えられており、竹は開運の神であるとの自然恵みを大切にしております。

この竹寺の自然恵みしるる「精進料理の会」を、春三月、六月と秋九月、十二月に催しております。住職の法話に耳を傾けながら季節の素材を竹の器でお楽しみいただけます。(予約制)

秋の献立例

- 天ぷら
- ぼうろ、かき、アワモチ、ハラモ、マユシ、茶
- きのこのり、くわい、若狭餅 ● ワビ
- 栗の栗焼 ● きのこのり
- 干し椎茸 ● 干し椎茸
- 干し椎茸の天ぷら(かき入り)
- 梅のシソ(シソの葉)
- 梅のシソ(シソの葉)
- イモの煮(芋の煮)



三十三番結願所

西武鉄道沿線、石神井公園駅付近からはじまり奥武蔵の山と続く「奥武蔵観音堂」の三十三番結願所。また、階層音三十三番の観音神も建立されています。

武蔵野観音三十三番結願所

奥武蔵俳句寺

文人墨客の登山も多くの「奥武蔵俳句寺」として俳人等の絵馬、句碑等が数多く残されています。



松原地藏俳句碑
西本一都句碑

竹寺の竹の雨に会い申す
今年竹淡流ひきやすすまかな
疎汗の竹玲庵と冬に入る
たもとほる竹の鳥居や竹の秋
竹寺は筆師の浄土風光る

- 松原地藏寺
- 秋元不死男
- 西本一都
- 鈴木白紙
- 中谷孝雄

蘇民将来と茅の輪

本殿より口島居に古伝「茅の輪」が設けられており、これをくぐり、心身の清浄を願います。そして当山では、本製六角の除災招福・出世開運の「蘇民将来」護符を守りしを授けしております。

これは来と墨で「蘇民将来子孫長久門戸折敷」と書かれています。



蘇民将来



ダイカゴスツウ



▲カククリ(左)とシロバシエンレイウ(右)

護摩祈願

身体安全 旅行安全等 牛体守護 開運厄除

行事

初詣祈願

南竹会(五月五日)

牛頭天王大祭(七月十五日)

写経会(四月、十月の第日曜日)

除夜の鐘

寺宝

鉄造天日如来坐像 室町時代末期

十一面観音懸仏 永禄十年銘(五六七)

線刻勝軍地蔵仏 慶長十六年銘(一六二一年)

植物

高野槇 樹齡四百年(市指定天然記念物)



- 煎ごはん
- イフタケ
- 竹筍羊羹
- ムカゴ
- ぼうろ
- 漬竹(シヤマタニソバ)
- 白あん(サンショウの実)
- ヨメナ(コシコシ)
- 花梨の甘露煮(ツクハシ)



- 竹寺の名月
- ツクハシの実

()内は添え花